

地震から身を守る ～シェイクアウト訓練～ 令和4年9月1日（木）

9月1日の「防災の日」に合わせて、シェイクアウト訓練（シェイクアウトとやま）を行いました。地震発生を想定して、安全確保の行動を取る訓練です。校内放送を通して行い、生徒は各教室で行動しました。

はじめに塩荊校長が、99年前の関東大震災の日を「防災の日」としていることや、シェイクアウト訓練の意味について説明しました。

引き続き、地震の揺れによる効果音の放送を合図に、生徒は身を低くし、机の下に頭を入れるなどして、揺れが治まるまでの約1分間、自身の身を守る行動を取りました。生徒は、訓練の意味を理解し、真剣に取り組みました。



【身を低くする生徒】